

令和 8 年 9 月 7 日
厚生労働省政策統括官付参事官付
社 会 統 計 室

令和 7（2025）年社会医療診療行為別統計の訂正について

標記について、用語の定義等に訂正すべき点があることが判明したため、以下の傷病分類表を訂正いたしました。

ご利用の皆様方にはご迷惑おかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

○令和 7（2025）年社会医療診療行為別統計

統計の概要・用語の定義等

Ⅳ 用語の定義等

3 傷病分類表

（2）歯科診療

令和 7 (2025) 年 3 傷病分類表 (2) 歯科診療 正誤表

【正】(2) 歯科診療

傷病分類	国際基本分類番号
I う蝕	K02, K083
II 感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	K03
III 歯髄炎等	K040-K043
IV 根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	K044, K045, K047-K049
V 歯肉炎	K050, K051, O2680, N948
VI 歯周炎等	K052-K056 (K0522, K0532 除) ※急性単純性根尖性歯周炎(K052), 辺縁性化膿性歯根膜炎(K053), 慢性化膿性歯根膜炎(K053)はIV根尖性歯周炎(歯根膜炎)に含む
VII 歯冠周囲炎	K0522, K0532
VIII 顎、口腔の炎症及び膿瘍	A180, A182, A422, J01, J03, J068, J32, J350, J360, K046, K102, K103, K113, K122, L02-L040, L049, M86, T814, T818, T857 ※化膿性口内炎(K122)はXIII口腔粘膜疾患に含む
IX 顎、口腔の先天奇形及び発育障害	A505, K000-K011, K070-K074, K078, K079, Q18, Q35-Q38, Q670-Q674, Q68, Q75-Q78, Q796, Q824, Q87, Q90-Q99
X 顎機能異常	K075, K076, M125, M841
X I 顎、口腔の嚢胞	J341, K0680, K090-K099, K1002
X II 顎骨疾患等	K082, K0881, K100 (K1002 除), K101, K108, M852 ※顎関節突起欠如(K108)はIX顎、口腔の先天奇形及び発育障害に、咬筋肥大症(K108)はXVIIIその他に含む
X III 口腔粘膜疾患	A513, A548, A690, A691, B002, B029, B370, B484, D510, K120, K121, K130-K149, L10, L12, L43 ※口唇部腫瘍(K130)、舌腫瘍(K140)はVIII顎、口腔の炎症及び膿瘍に、口唇瘻(K130)、口腔出血(K137)、軟口蓋麻痺(K137)はXVIIIその他に含む
X IV 悪性新生物<腫瘍>等	C00-C97, D00-D09
X V 良性新生物<腫瘍>等	D10-D48, K0681-K0684, O2681, Q825, Q859 ※類皮のう胞(D369)はX I 顎、口腔の嚢胞に含む
X VI 口腔、顔面外傷及び癒合障害等	M840, M842-M849, S00-S049, S06, S07, S09-S11, S15, T00-T04, T17, T18, T20, T28, T33, T35, T65, T70, T75 ※顎関節ストレイン(S034)はX顎機能異常に、気圧性副鼻腔炎(T701)はVIII顎、口腔の炎症及び膿瘍に、潜水病症骨壊死(T703)はX II 顎骨疾患等を含む
X VII 補綴関係(歯の補綴)	K080, K081, T847, T848, T856, T888, Z463
X VIII その他	K060-K069 (K0680-K0684 除), K089, K11.0-K11.2, K11.4-K11.9 (I-XVIIに該当しないもの)

注：1 歯科診療の国際基本分類番号は、当該分類に該当する主な ICD-10 及び ICD-DA のコードである。
2 明確に歯科診療の対象とならない疾患は、XVIIIその他に分類する。
3 部位に関わらず、腫瘍については、XIV悪性新生物<腫瘍>等又はXV良性新生物<腫瘍>等に分類する。

【誤】(2) 歯科診療

傷病分類	国際基本分類番号
I う蝕	K02, K083
II 感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	K03
III 歯髄炎等	K040-K043
IV 根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	K044, K045, K047-K049
V 歯肉炎	K050, K051, O2680, N948
VI 歯周炎等	K052-K056 (K0522, K0532 除) ※急性単純性根尖性歯周炎(K052), 辺縁性化膿性歯根膜炎(K053), 慢性化膿性歯根膜炎(K053)はIV根尖性歯周炎(歯根膜炎)に含む
VII 歯冠周囲炎	K0522, K0532
VIII 顎、口腔の炎症及び膿瘍	A180, A182, A422, J01, J03, J068, J32, J350, J360, K046, K102, K103, K113, K122, L02-L040, L049, M86, T814, T818, T857 ※化膿性口内炎(K122)はXIII口腔粘膜疾患に含む
IX 顎、口腔の先天奇形及び発育障害	A505, K000-K011, K070-K074, K078, K079, Q18, Q35-Q38, Q670-Q674, Q68, Q75-Q78, Q824, Q87, Q90-Q99
X 顎機能異常	K075, K076, M125, M841
X I 顎、口腔の嚢胞	J341, K0680, K090-K099, K1002
X II 顎骨疾患等	K082, K0881, K100 (K1002 除), K101, K108, M852 ※顎関節突起欠如(K108)はIX顎、口腔の先天奇形及び発育障害に、咬筋肥大症(K108)はXVIIIその他に含む
X III 口腔粘膜疾患	A513, A548, A690, A691, B002, B029, B370, B484, D510, K120, K121, K130-K149, L10, L12, L43 ※口唇部腫瘍(K130)、舌腫瘍(K140)はVIII顎、口腔の炎症及び膿瘍に、口唇瘻(K130)、口腔出血(K137)、軟口蓋麻痺(K137)はXVIIIその他に含む
X IV 悪性新生物<腫瘍>等	C00-C97, D00-D09
X V 良性新生物<腫瘍>等	D10-D48, K0681-K0684, O2681, Q825, Q859 ※類皮のう胞(D369)はX I 顎、口腔の嚢胞に含む
X VI 口腔、顔面外傷及び癒合障害等	M840, M842-M849, S00-S049, S06, S07, S09-S11, S15, T00-T04, T17, T18, T20, T28, T33, T35, T65, T70, T75 ※顎関節ストレイン(S034)はX顎機能異常に、気圧性副鼻腔炎(T701)はVIII顎、口腔の炎症及び膿瘍に、潜水病症骨壊死(T703)はX II 顎骨疾患等を含む
X VII 補綴関係(歯の補綴)	K080, K081, T847, T848, T856, T888, Z463
X VIII その他	K060-K069 (K0680-K0684 除), K089, K11.0-K11.2, K11.4-K11.9 (I-XVIIに該当しないもの)

注：1 歯科診療の国際基本分類番号は、当該分類に該当する主な ICD-10 及び ICD-DA のコードである。
2 明確に歯科診療の対象とならない疾患は、XVIIIその他に分類する。
3 部位に関わらず、腫瘍については、XIV悪性新生物<腫瘍>等又はXV良性新生物<腫瘍>等に分類する。